

＜相関性試験成績＞

検 体	血 清	血 漿
相関係数	$r = 0.999 (n = 60)$	$r = 0.999 (n = 60)$
回 帰 式	$y = 0.94x + 4.7$	$y = 1.71x + 8.7$
y	本品 (U/L, 37℃) (ヨウ化 5-メチル-2-テノイルチオコリン基質法)	
x	A 社製品 (<i>p</i> -ヒドロキシベンゾイル コリン基質法, U/L, 37℃)	B 社製品 (2,3-ジメトキシベンゾイル チオコリン基質法, U/L, 37℃)

検 体	血 清
相関係数	$r = 1.000 (n = 80)$
回 帰 式	$y = 0.982x + 4.7$
y	本品 (U/L, 37℃) (JSCC 標準化対応法)
x	JCCLS SOP 法 (U/L, 37℃)

＜校正用の基準物質（標準物質）＞

JCCLS 認証標準物質 常用参照標準物質：ChE

〔使用上又は取扱い上の注意〕

＜取扱い上（危険防止）の注意＞

- (1) 試薬が誤って目や口に入ったり、皮膚に付着した場合には、直ちに大量の水で洗い流し、必要があれば医師の手当等を受けて下さい。

＜使用上の注意＞

- (1) 試薬は指定された条件で保管し、使用期限を過ぎたものは使用しないで下さい。
(2) 誤って凍結させた試薬は使用しないで下さい。正しい結果が得られないことがあります。
(3) カートリッジは必ず外箱に入れ、指定の条件で保存して下さい。
(4) 本品中の容器、付属品は他の目的に転用しないで下さい。
(5) 本操作での測定単位は、国際単位 (U/L, 37℃) です。
37℃において、1 分間に 1 μmol の基質を変化させる酵素活性が 1 U/L となります。

＜廃棄上の注意＞

- (1) 廃棄に際しては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）及び排水基準に従って適切に処理して下さい。
(2) 検体と接触した試薬及び試薬容器等は、感染の危険性があるものとして処理して下さい。

〔貯蔵方法・有効期間〕

- (1) 貯 法 2～10℃ 保存（凍結不可）
(2) 有効期間 製造後 1 か年間

〔包装単位〕

(コード番号)	(品 名)	(包 装)
468-40201	L タイプワコー ChE	4×120 テスト

〔主 要 文 献〕

- (1) Karahasanoglu, A. M. and Özand, P. T. : J. Lab. & Clin. Med., **70**, 343-351 (1967).
(2) 当社社内データ。
(3) 日本臨床化学会：臨床化学, **32**, 162-179 (2003)。

*〔問い合わせ先〕

富士フイルム 和光純薬株式会社
臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目 4 番 1 号
Tel : 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

*〔別 売〕

(コード番号)	(品 名)	(包 装)
412-51191	ChE キャリブレーター (表示値はロットごとに異なり) (現品説明書に記載しています)	3 mL 用 × 4
416-57191	酵素キャリブレーター (表示値はロットごとに異なり) (現品説明書に記載しています)	3 mL 用 × 4

**〔販売元〕

シーメンスヘルスケア・
ダイアグノスティクス株式会社
東京都品川区大崎 1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー

製造販売元

富士フイルム 和光純薬株式会社
大阪市中央区道修町三丁目 1 番 2 号